

ICTは 機械ではなく機会です

～スイッチコントロールと指伝話～ **in 兵庫**

iPad/iPhoneのコミュニケーションアプリ「指伝話(ゆびでんわ)」と、iOSスイッチ操作の標準機能「スイッチコントロール」について一緒に学習する、iPadを使った**実習形式の勉強会**です。

2019年6月9日(日)
10:30 - 15:00 (開場 10:00)

MASHUP学習センター
兵庫県宝塚市小林

定員 14名 要予約
参加費 2,000円

ハンズオンレッスン



10:30～12:00
はじめての指伝話メモリ

カードタイプアプリ「指伝話メモリ」で、カードの作成、表示方法の変化、セット間の移動とメニューの作成、声の調整(速度・音程・外国語の利用)、アプリの呼び出し機能などを学び、コミュニケーション支援ツールとして活用するコツを学びます。



13:30～15:00
はじめてのiOSスイッチコントロール

iOSをスイッチで操作するための仕組み「スイッチコントロール」のポイントモードと項目モードの3つのハイライト方法(自動・手動・単一スイッチステップ)の特長を学び、ハイライトメニューを使った操作、タップの動作の違いを体験します。

スイッチコントロールを使わずスイッチを利用する方法も紹介します。

12:30～13:30 は、機器展示をします

家電操作、スマートスピーカーとの連携など、実際の動作の様子をご覧ください。

主催:

一般社団法人結ライフコミュニケーション研究所

協力:

株式会社フラットフィールド
有限会社オフィス結アジア

会場:

MASHUP学習センター
兵庫県宝塚市小林2丁目12番27号ベルメゾン宝塚103B

アクセス:

阪急今津北線・小林(おばやし)駅から徒歩2分。

その他:

会場近くに昼食のとれる食堂がいくつかあります。
お弁当を持ってきて会場で食べていただくことも可能です。
会場はビルの1階ですが、バリアフリー対応(トイレを含む)ではありません。あらかじめご了承ください。

コミュニケーションアプリ「指伝話」

自分の声でお話しがしづらい方のための流暢な合成音声のアプリ というだけでなく、最近ではメッセージやLINEの送信、音楽の再生など日常生活の中での利用方法が広がっています。失語症、ALS、多系統萎縮症、脳性麻痺の方、学習教材作りや外国語の学習、写真や絵を使った子どもや高齢者との会話など、病気や障害の程度に関係なく幅広い使い方ができるiOS用のアプリです。

iOSスイッチコントロール

iPad/Phoneをタップでの操作がしづらい時にスイッチを使って操作するためのiOSの標準機能です。身体の状態や使い方に合わせて細かい設定が可能です。

お問い合わせ・お申し込み



一般社団法人
結ライフコミュニケーション研究所
Yui Life Communication Laboratory

mail : info@yui.fi

web : <https://yui.fi>

参加ご希望の方は、webページより
お申し込みください

定員になり次第締め切ります